

4月1日定例記者会見事項書

令和7年4月1日（火）午後2時～
市役所本庁舎4階 庁議室

1. 市長からの発表

- （１）新生活スタートアップ応援家計支援交付金事業の進捗状況・・・・・・・・（資料No.1）
- （２）伊賀上野 NINJA フェスタ 2025 の開催決定・・・・・・・・（資料No.2）
- （３）化学消防ポンプ自動車配備式の実施・・・・・・・・（資料No.3）
- （４）「第3期伊賀市中心市街地活性化基本計画」
の内閣総理大臣認定・・・・・・・・（資料No.4）
- （５）伊賀市役所本庁舎向け再生可能エネルギー電力の供給を開始・・・・・・・・（資料No.5）

2. その他

- （１）人権啓発パネル展の開催・・・・・・・・（資料No.6）

日 時 会場により異なります（詳細は別紙をご覧ください）
場 所 伊賀市本庁舎、寺田市民館
内 容 「感染症と人権」「伊賀市民意識調査から見えてくるもの」
「障がい者の人権と障害者差別解消法」
担 当 人権生活環境部 人権政策課（電話 0595-26-9683）

- （２）伊賀市本庁舎アート情報（4月展示）の開催・・・・・・・・（資料No.7）

日 時 4月1日（火）～4月30日（水）※華道は3/31 から5/2まで
午前8時30分～午後5時15分（市役所の開庁時間に準ずる）
場 所 伊賀市本庁舎（4階）市民ミニギャラリー
（1階）玄関横
内 容 （4階）伊賀市寄贈作品の展示
なえむら たけお かいがてん
苗村 武雄 絵画展
（1階）伊賀市寄贈作品展示
かいが もとなが さだまさ
絵画 「あかとみどり」 元永 定正
担 当 地域力創造部 文化振興課（電話 0595-41-0400）

- （３）企画展示「江戸時代の出版」の開催・・・・・・・・（資料No.8）

期 間 4月2日（水）～6月29日（日）午前9時～午後7時
休館日：毎週月曜日、図書整理日〔4月30日（水）、6月3日（火）〕
場 所 伊賀市上野図書館 2階 企画展示コーナー
展示予定資料 「旬殿実実記」「三国一夜物語」「烹雑の記」「北斎漫画」「人物略画式」等
担 当 伊賀市上野図書館（電話 0595-21-6868）

令和7年4月1日定例記者会見（資料No.1）

担当連絡先
健康福祉部 こども政策課 担当者名：竹森、半田 電話番号：0595-22-9654

新生活スタートアップ応援家計支援交付金事業の進捗状況

3/28振込分

	振込通対象者数（人）	振込単価（円）	振込金額総額（円）
中3	319	10,000	3,190,000
中3（外）	19	10,000	190,000
高3世代	464	30,000	13,920,000
高3世代（外）	22	30,000	660,000
合計	824	—	17,960,000

3/31時点申請分（3/28振込分含む）

	申請済	未申請	合計
中3	523	159	682
中3（外）	29	5	34
高3世代	628	109	737
高3世代（外）	32	15	47
合計	1,212	288	1,500

全体申請率

80.8%（3/31時点）

令和 7 年 4 月 1 日定例記者会見（資料No.2）

担当連絡先
産業農林部 観光振興課 担当者名：山田、川合、宮田 電話番号：0595-22-9670

伊賀上野 NINJA フェスタ 2025 の開催決定

1 発表内容

今年も忍者の聖地である伊賀市が誇る一大イベント「伊賀上野 NINJA フェスタ 2025」の開催が決定しました。

2 事業の概要等

- 日時 2025 年 5 月 3 日（土）、4 日（日）、5 日（月）
3 日間とも 10:00～16:00
- 会場 伊賀上野城下町一帯
- 主催 伊賀上野 NINJA フェスタ実行委員会

3 イベントの内容

- パルクール実演・体験会（上野市駅前多目的広場）
- 伊賀忍者タイムトライアル（上野市駅前多目的広場）
- 忍者体験イベント（上野市駅前多目的広場・むらい萬香園 ほか）
- 忍者変身処（ハイトピア伊賀 5 階）
【受付時間】 9:30～ 【料金】 1,500 円（各日先着 200 着）
- 忍者グルメ（赤井家住宅 ほか）
- 忍者マネキン設置
- じゃんけん忍者隊

※その他楽しいイベントが盛りだくさん

4 忍者衣装来場者への特典サービス

- 伊賀鉄道「西大手～茅町」乗り放題
- 協力店舗によるオリジナル特典・サービス

5 記者発表

詳細や関連事業は後日実行委員会から記者発表（日程は未定）

伊賀上野NINJAフェスタ

日時
2025年5月3日(土)4日(日)5日(祝)

場所

上野市駅前多目的広場

(伊賀市上野丸之内500付近)

伊賀上野城下町一帯



パルクールチーム SPEMON

スペシャルショーケースの後は
パルクールを体験しよう！
全日本チャンピオンも来場！

パルクール
実演・体験

この春は
忍者市で
楽しもう！



楽しいイベントが
いっぱい！

イベント詳細は
裏面を確認！

イベント専用ページ



随時更新中

主催：伊賀上野NINJAフェスタ実行委員会

問い合わせ：伊賀上野NINJAフェスタ実行委員会事務局（伊賀市観光戦略課）

TEL：0595-22-9670（平日） 090-7602-9100（5月3日～5日 9時～17時）



NINJA
CITY
忍者市伊賀



できる！

恐高クライミング

木渡り

柔道剣打

忍者衣装で
忍者列車に
乗ってみよう!



A photograph of three JR Shikoku trains (blue, green, and pink) with anime-style faces painted on their fronts, parked on tracks. The trains are numbered 2000, 2001, and 2002 respectively. They are parked on a track with overhead power lines and a blue sky in the background.

場所：伊賀鉄道上野市車庫

大阪方面から



上野市駅
(忍者市駅)



鉄道



伊賀市

自動車
高速バス

名古屋方面から



担当連絡先
伊賀市消防本部 消防総務課 担当者名：石本、北嶋、恵土 電話番号：0595-24-9100

化学消防ポンプ自動車配備式の実施

1 発表内容

- （１）目 的 化学消防ポンプ自動車を更新配備することで、伊賀地域の防災力が向上し、より安全と安心が確保されることを広く市民に知っていただくため広報します。
- （２）日 時 令和7年4月23日（水）14時00分～15時00分
- （３）場 所 伊賀市緑ヶ丘東町920番地
伊賀市消防本部 訓練場他
- （４）参加者 伊賀市長 稲森 稔尚
伊賀副市長 宮崎 寿
伊賀市議会議長 赤堀 久実
前 伊賀市消防委員長 今岡 久人
伊賀市防火協会長 堀川 一成
名張市消防本部 消防長
伊賀市消防本部 消防長以下30名
- （５）内 容 別紙、式次第参照
- （６）主催者 伊賀市消防本部

- 2 特記事項 当日は訓練展示を行います。訓練塔上部での撮影を希望される方は、ヘルメットをご持参ください。また、展示訓練には進入制限を設ける場合がありますので、ご了承ください。

主 要 諸 元

◎車 種

化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）

◎ポンプ等

主ポンプ A－2級

真空ポンプ 完全無給油式

吸水口 75mmボールコック 車体左右 各1口

放水口 マルチ型ボールコック 車体左右 各2口

中継吸口 65mmボールコック 車体左右 各1口

車両寸法 全長9,700mm以下、全幅2,500mm以下、全高3,300mm以下

エンジン等 消防専用エンジン

排ガス浄化装置（新長期排出ガス規制適合車）

◎主要取付品

ポンプ圧力計、連成計

赤色警光灯

電子サイレンアンプ

タッチパネル式多目的表示液晶ディスプレイ（揚水・放水確認、流量・積算等表示）

車載用無線電話装置

空気呼吸器取付装置

8,000ℓ水槽

ステンレス鋼板製500ℓ原液槽

◎主要附属品

放水銃 1式

電動式梯子昇降装置 1式

空気呼吸器（ボンベ含む） 4基

ホース延長用資機材 1式

伊賀市消防本部化学消防ポンプ自動車配備式実施要領

- | | | | | | |
|---|---|---|-------------------------------|-------------------|-------|
| 1 | 日 | 時 | 令和7年4月23日（水）14時00分から15時00分 | | |
| 2 | 場 | 所 | 伊賀市緑ヶ丘東町920番地
伊賀市消防本部 訓練場他 | | |
| 3 | 配 | 備 | 車 両 | 化学消防ポンプ自動車 | 1 台 |
| 4 | 配 | 備 | 先 | 伊賀消防署警防第1課 | |
| 5 | 来 | 賓 | 等 | 伊賀市長 | 稲森 稔尚 |
| | | | | 伊賀副市長 | 宮崎 寿 |
| | | | | 伊賀市議会議長 | 赤堀 久実 |
| | | | | 前 伊賀市消防委員長 | 今岡 久人 |
| | | | | 伊賀市防火協会長 | 堀川 一成 |
| | | | | 名張市消防本部消防長 | |
| 6 | 出 | 席 | 者 | 伊賀市消防本部 消防長以下約30名 | |
| 7 | 服 | 装 | | 制服・制帽・白手袋・黒短靴 | |

伊賀市消防本部化学消防ポンプ自動車配備式

式 次 第

- 1 開 式 14 時 00 分
- 2 車 両 説 明 14 時 01 分
- 3 車 両 見 学 14 時 05 分
- 4 市 長 訓 示 14 時 20 分
- 5 議 長 祝 辞 14 時 23 分
- 6 来 賓 紹 介 14 時 25 分
- 7 消 防 長 謝 辞 14 時 27 分
- 8 訓 練 展 示 14 時 30 分
- 9 閉 式 14 時 50 分

担当連絡先
産業農林部 中心市街地推進課
担当者名：中澤、乾
電話番号：0595-22-9825

「第3期伊賀市中心市街地活性化基本計画」の内閣総理大臣認定

1 発表内容

市では、中心市街地のにぎわいを取り戻し、官民一体となってまちなかの魅力を向上させることを目的に、昨年度から「第3期伊賀市中心市街地活性化基本計画」の策定を進め、令和7年1月9日には伊賀市中心市街地活性化基本計画策定委員会から計画案の答申を受けました。

このたび、本基本計画が「中心市街地の活性化に関する法律」に基づく内閣総理大臣の認定を受け、本日から計画期間がスタートします。

今後は計画に基づき、さらなる中心市街地の活性化に向けた取組みを進めていきます。

（1）内閣総理大臣認定日

令和7年3月14日付け 認定

※以下の内閣府ホームページにおいて報道資料が公表されています。

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/chukatu/r06.html>

（2）基本計画概要

【計画期間】 令和7年度～11年度

【テーマ】 城下町伊賀上野の文化・風土を市民で守り、次世代につなげ、新たなにぎわいを創出する。

【基本方針】

1. 多世代が交流する、便利で住みよいまちづくり
2. 回遊したくなるまちなかの魅力づくり
3. 伊賀の強みを誇りとして継承するまちづくり

【主な取組】

- ・ 忍者体験施設、交流型図書館、旧上野市庁舎の運営・活用
- ・ にぎわい忍者回廊のエリアマネジメント

- 新まちなか市「伊賀マルシェ」の開催、チャレンジショップの場の提供
- 空き店舗の調査、物件情報の提供、活用希望者へのマッチング 等

第3期伊賀市中心市街地活性化基本計画

< 概要版 >

～ 城下町伊賀上野の文化・風土を市民で守り、
次世代につなげ、新たなにぎわいを創出する。～



2025（令和7）年4月

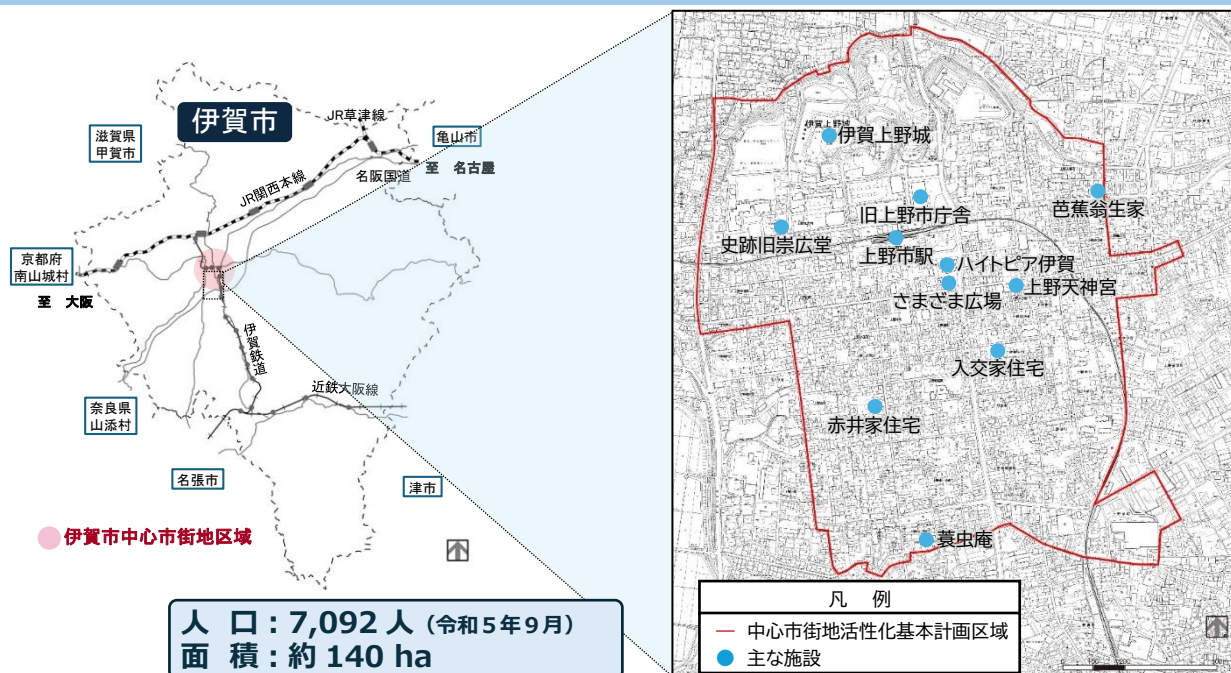
<2025（令和7）年3月14日 認定>

計画期間：2025（令和7）年4月
～2030（令和12）年3月

伊賀市

1. 中心市街地の概要

位置及び区域



～城下町としての発展～

伊賀市の市街地は、伊賀上野城の城下町として、築城の名手藤堂高虎によって整備されました。古来より京都・奈良と伊勢を結ぶ交通の要衝として、特に江戸時代には城下町や宿場町として栄え、地理的・歴史的背景から京大和文化の影響を強く受けつつも、独自の歴史文化の薫る地域として発展してきました。



伊賀上野城

～貴重な歴史的・文化的資産～

戦後には、ル・コルビュジエに学んだ坂倉準三がまちづくりを行い、伊賀上野の自然と特色を考慮し、城山の景観とまちなみを意識した低層建築群を構成しました。伊賀市の市街地は、江戸時代の武家屋敷と明治・大正・昭和時代の近代建築群が共存する、重層的な、全国的にも貴重なまちなみとなっており、「伊賀上野城下町の文化的景観」として、日本の20世紀遺産20選に選ばれています。



旧上野市庁舎

～果たすべき中心的機能～

現在では、中心市街地内の上野市駅を中心に公共施設や文化・教育・医療・福祉施設等が集積し、鉄道・バスの結節点となっているなど、周辺地域も含めた、伊賀市の経済活動、都市活動などにおける中核を担っています。また、伊賀市を中心市として、京都府笠置町、南山城村、奈良県山添村と定住自立圏を形成し、全国的にも珍しい、3府県を跨ぐ「伊賀・山城南・東大和定住自立圏」の中心的機能も果たしています。



～人口減少による空洞化～

一方で、中心市街地では、伊賀市全体と比べて人口減少のペースが速く、空き家・空き店舗の増加や伝統文化の担い手不足が進み、歴史的なまちなみの維持が難しくなるなど、空洞化が進んでいます。



歴史的なまちなみ

2. これまでの中心市街地活性化の取組と市民の意向

第2期伊賀市中心市街地活性化基本計画の取組状況

第2期計画では、「1. 居住者を減らさず・増やす・住める・住みよいまちづくり」、「2. 伊賀の歴史文化と忍者をテーマとした観光拠点、観光ルートづくり」、「3. 市民・住民・来街者参加のまちづくり」の3つの基本方針のもと、古民家活用事業や空き店舗対策事業などに取り組み、城下町の景観の保存や回遊性の向上に努めてきました。

しかしながら、人口減少、空き家・空き店舗の増加が続いており、依然として中心市街地のにぎわいは回復していません。

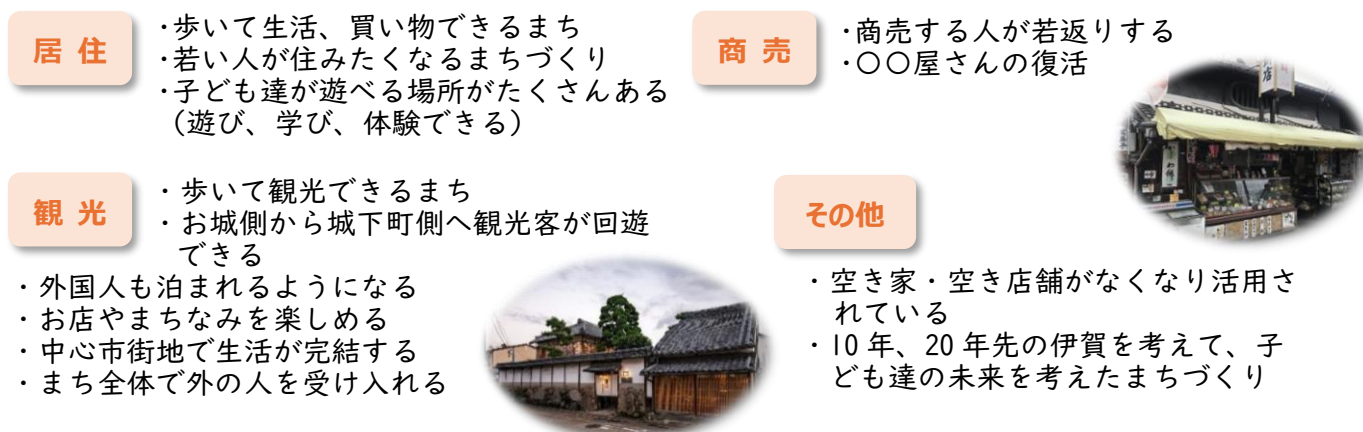
中心市街地に対する市民の意向

中心市街地に関する利用実態や課題、ニーズ等を把握することを目的に、2023（令和5）年9月に市民ワークショップを開催しました。結果の一部を下記に示します。

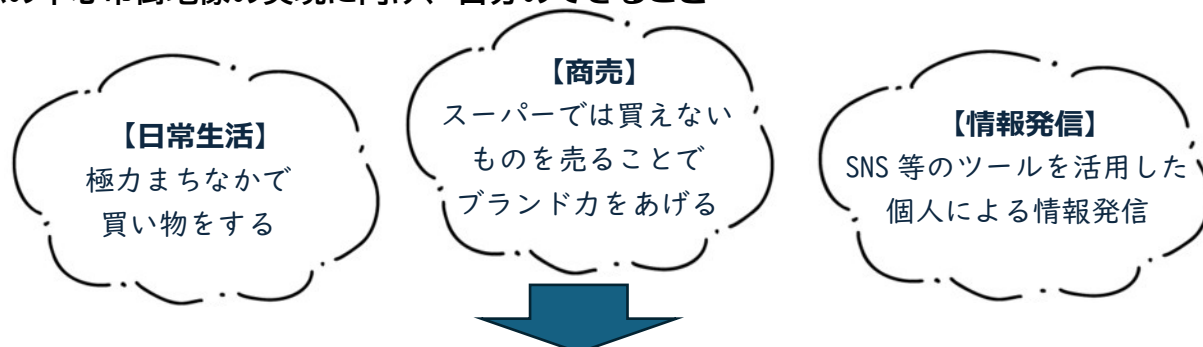
●普段の中心市街地の利用状況



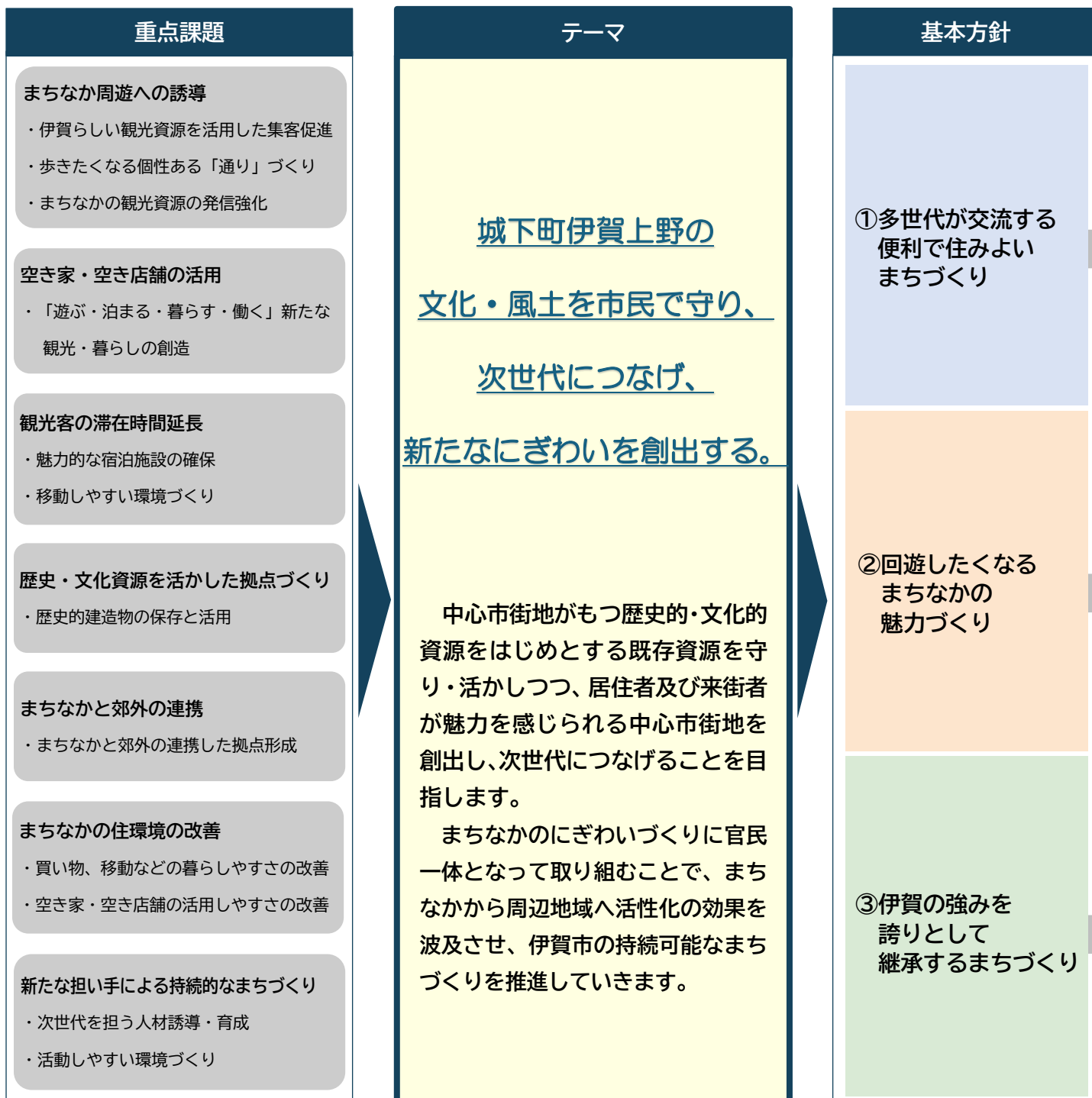
●理想の中心市街地像



●理想の中心市街地像の実現に向け、“自分のできること”



3. 第3期伊賀市中心市街地活性化基本計画



数値目標

中心市街地活性化の目標の達成状況を的確に把握するため、各目標について、数値目標を設定しました。

目標	①仕事と暮らしが調和した多世代が暮らしやすい 生活環境の整った城下町	
目標指標	中心市街地における居住人口の 社会増減数	【参考指標】 中心市街地の45歳未満居住人口
基準値※1 (基準年)	-52人 (H25～R5累計)	2,686人 (R5)
第3期計画 目標値※2 (目標年)	+50人 (R7～R11累計)	2,730人 (R11)

※1 基準値:最新の実績値

※2 目標値:トレンド推計による設定を基本とし、計画期間中に取り組む事業効果を反映した値

目標・目標指標

目標①

仕事と暮らしが調和した
多世代が暮らしやすい
生活環境の整った城下町

目標指標

①居住人口の社会増減数
【参考指標】
45歳未満居住人口

目標②

地域資源がつながる
歩いて楽しい
立ち寄りたくなる城下町

目標指標

②歩行者等通行量
③空き店舗等を活用した
新規出店数

目標③

歴史文化が育んだ
「伊賀らしさ」を次世代に
継承し持続可能な
魅力あふれる城下町

目標指標

④伊賀の歴史的資源等を
活かした施設の利用者数

取組の考え方

魅力的な景観形成のための市街地整備 (市街地の整備改善のための事業)

- 歴史的・文化的景観の保全
- 空き家・空き店舗の発生抑止・利活用の推進



多世代にとって快適な暮らしをつくる都市福祉施設の整備 (都市福祉施設を整備する事業)

- 歴史・文化に身近に親しむことのできる施設の充実
- 安心して子育てできる環境の整備
- 高齢者支援の体制の構築



まちなか居住を推進する便利で住みよいまちづくり (まちなか居住の推進のための事業)

- 地域の伝統文化の継承
- 空き家・空き店舗の発生防止・利活用の推進
- 多世代が安心して便利に暮らせるための
受け入れ環境づくり



歴史・文化を活かした商業・観光等の活性化 (経済活力の向上のための事業)

- 観光まちづくり
- 中心市街地ならではの魅力の発信
- 中心市街地と周辺地域との連携



安心して暮らせるための地域公共交通サービス (公共交通の利便の増進を図るための事業)

- 中心市街地へのアクセス向上
- 中心市街地内の移動の利便性向上
- 持続可能な新たな移動手段の検討



②地域資源がつながる歩いて楽しい 立ち寄りたくなる城下町		③歴史文化が育んだ「伊賀らしさ」を次世代に 継承し持続可能な魅力あふれる城下町
中心市街地の 歩行者等通行量	空き店舗等を活用した 新規出店数	伊賀の歴史的資源等を活かした 施設の利用者数
5,795 人／日 (R5)	25 件 (R1～R5累計)	364,395 人／年 (R1)
7,800 人／日 (R11)	35 件 (R7～R11 累計)	693,000 人／年 (R11)

4. 第3期伊賀市中心市街地活性化基本計画で推進する事業一覧

第3期計画では、中心市街地の活性化に向けて以下の事業を推進していきます。

区 分	事 業 名	実 施 主 体
魅力的な景観形成のための市街地整備事業	町家等修理修景事業及び助成事業	伊賀市
	伊賀市合併処理浄化槽設置整備事業	伊賀市
	伊賀市空き家対策総合支援事業	伊賀市
	伊賀流空き家バンク事業	伊賀市
多世代にとって快適な暮らしをつくる都市福祉施設の整備事業	美術博物館整備事業	伊賀市
	交流型図書館運営活用事業	伊賀市、株式会社伊賀市にぎわいパートナーズ
	芭蕉翁関連施設運営活用事業	伊賀市
	子育て支援事業	伊賀市
	多文化共生センター運営事業	伊賀市
	岸宏子記念伊賀文学館運営活用事業	伊賀市
	子どもの居場所づくり事業	伊賀市、伊賀市社会福祉協議会、地域団体
	ふれあい・いきいきサロン運営支援事業	伊賀市社会福祉協議会
	伊賀市ひきこもりサポート事業	ひきこもりサポートnest
	地域ぐるみの高齢者支援事業	伊賀市
	健康づくり・介護予防事業	伊賀市
	認知症カフェ運営事業	伊賀市
	生涯学習センター運営事業	伊賀市
	中央公民館講座開催事業	伊賀市
	ふれあいプラザひまわり運営事業	伊賀市
まちなか居住を推進する便利で住みよいまちづくりのための事業	まちなか空き家居住支援事業	伊賀市
	まちなか空き家建替え支援事業	伊賀市
	木造住宅等耐震化支援事業	伊賀市
	移住コンシェルジュ事業	伊賀市
	コミュニティ受入態勢構築支援事業	伊賀市
歴史・文化を活かした商業・観光等の活性化のための事業	まちなか空き家・空き店舗活用支援事業	伊賀市
	旧上野市庁舎運営活用事業	株式会社伊賀市にぎわいパートナーズ、伊賀市
	忍者体験施設運営活用事業	株式会社伊賀市にぎわいパートナーズ、伊賀市
	文化振興事業(史跡旧崇広堂、赤井家住宅、入交家住宅の運営活用)	公益財団法人伊賀市文化都市協会
	駅前広場利活用事業	伊賀市
	中心市街地等商店街活性化事業	伊賀市
	ユネスコ無形文化遺産 上野天神祭のダンジリ行事開催事業	上野文化美術保存会、伊賀市
	ライトアップイベント「お城のまわり」開催事業	お城の周りライトアップイベント実施委員会
	伊賀上野NINJAフェスタ開催事業	伊賀上野NINJAフェスタ実行委員会
	上野城新能開催事業	上野城新能実施委員会
	忍者の里伊賀上野シティマラソン開催事業	伊賀上野シティマラソン実行委員会
	城下町回遊性向上のための方策検討事業	伊賀市
	伊賀市起業・経営革新促進事業	伊賀市
	IGABITO育成事業(IGABITO育成補助金)	伊賀市
	IGABITO育成事業(若者交流拠点応援補助金)	伊賀市
	三重大学伊賀連携フィールド運営事業	三重大学
	ビッグデータを用いた人流データ分析事業	伊賀市
	まちなか空き家・空き店舗出店支援事業	伊賀市
	古民家等再生活活用事業	株式会社NOTE伊賀上野、伊賀市
	にぎわい忍者回廊エリアマネジメント事業	株式会社伊賀市にぎわいパートナーズ
	まちなかサイン整備事業	伊賀市
	空店舗等情報システム整備及びコンサルタント事業	伊賀市中心市街地活性化協議会
	新まちなか市「伊賀マルシェ」開催事業	株式会社まちづくり伊賀上野
	にぎわい拠点創出事業	株式会社まちづくり伊賀上野
	伊賀産品魅力向上・発信事業	伊賀市物産協会、伊賀ブランド推進協議会
	起業家支援システム整備事業	上野商工会議所
	商業集積再生事業	株式会社まちづくり伊賀上野
	プレイスブランディング／情報発信事業	伊賀上野DMO、忍びの里伊賀甲賀忍者協議会、伊賀市
	旅行商品企画開発・販売及び支援事業	伊賀上野DMO、忍びの里伊賀甲賀忍者協議会、伊賀市
	観光人材育成事業	伊賀上野DMO、忍びの里伊賀甲賀忍者協議会
	日本遺産「忍びの里 伊賀・甲賀」推進事業	忍びの里伊賀甲賀忍者協議会、伊賀市
	史跡上野城跡及び伊賀上野城下町における歴史的資源を活かしたまちづくり推進事業	MIRAIGAプロジェクト、伊賀上野DMO、伊賀市
	市民夏のにぎわいフェスタ開催事業	市民夏のにぎわいフェスタ実施委員会
	伊賀上野灯りの城下町開催事業	伊賀上野灯りの城下町実施委員会
	伊賀上野・城下町のおひなさん開催事業	伊賀上野・城下町のおひなさん実行委員会
	伊賀上野まち百貨店開催事業	伊賀上野まち百貨店実行委員会
	伊賀ぶらり体験博覧会「いがぶら」開催事業	いがぶら実行委員会
	魅力ある店舗創出とPR事業	伊賀市中心市街地活性化協議会、上野商工会議所
	上野南部地区散策事業	上野南部地区住民自治協議会
	地域の担い手育成事業	上野西部地区住民自治協議会
	伊賀市テナント・店舗等木質化モデル創出事業	伊賀市
安心して暮らせるための地域公共交通サービスの事業	まちなかモビリティの導入検証事業	伊賀市
	新たなモビリティサービスの積極導入事業	伊賀市
	周遊性向上事業	伊賀鉄道株式会社

5. 主な事業概要

目標① 仕事と暮らしが調和した 多世代が暮らしやすい 生活環境の整った城下町

伊賀市起業・経営革新促進事業

市内における新たな事業主体の創出及び市内事業者の経営革新を促進し、地域経済の維持・発展を図るため、空き家・空き店舗の改修費・付帯設備費及び広告宣伝や商品開発などに要する経費の一部の補助を行います。



目標② 地域資源がつながる 歩いて楽しい 立ち寄りたくなる城下町

忍者体験施設運営活用事業

上野公園から城下町エリアを結ぶ導線を「にぎわい忍者回廊」と位置付け、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律(PFI 法)」に基づき、公民が一体で地域資源を面的にとらえたにぎわいづくりを実施します。

市指定有形文化財「成瀬平馬家長屋門」敷地に整備した忍者体験施設を活用し、忍者体験や伊賀の歴史と忍者の世界を体感できるアトラクションの他、伊賀の食材を使ったグルメや土産物ブースを設け、誘客促進を図りながら持続可能な観光まちづくりの取組を実施していきます。

交流型図書館運営活用事業

にぎわいづくりの拠点として市指定有形文化財「旧上野市庁舎」をリノベーションして整備した官民複合施設を構成する交流型図書館において、「学び、創造、憩いの広場」としての機能を発揮するとともに、読書イベントやナイトライブラリなどの事業を実施し、にぎわいづくりにつなげます。

旧上野市庁舎運営活用事業

にぎわいづくりの拠点として市指定有形文化財「旧上野市庁舎」をリノベーションして整備した、観光案内所、カフェ、宿泊施設などから構成される官民複合施設の運営を行うとともに、「にぎわい忍者回廊」プロジェクト全体のマネジメントを行います。



目標③ 歴史文化が育んだ「伊賀らしさ」を次世代に継承し 持続可能な魅力あふれる城下町

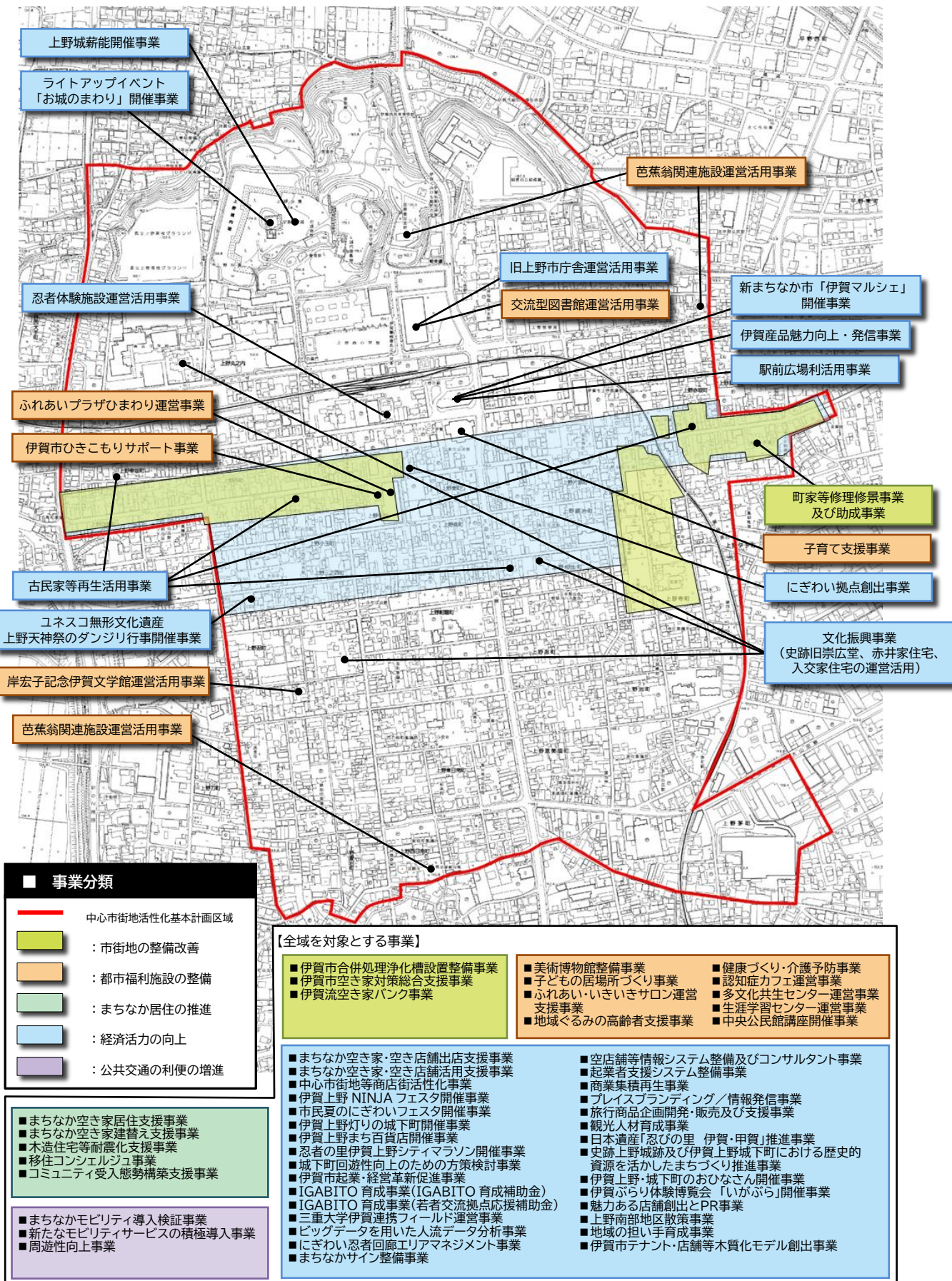
ユネスコ無形文化遺産 上野天神祭のダンジリ行事開催事業

2016(平成 28)年に「山・鉾・屋台行事」の一つとしてユネスコ無形文化遺産に登録された、国指定重要無形民俗文化財「上野天神祭のダンジリ行事」を開催します。

また、行事で使用されるだんじりや、だんじりの懸装品及び鬼行列で使用される面や衣装などの用具修理を実施するほか、行事の保存継承、情報発信の支援を行います。



《 事業実施箇所 》



令和7年4月1日定例記者会見（資料No.5）

担当者連絡先
財務部 資産経営課 資産活用係
担当者名：松山、濱田
電話番号：0595-22-9690

伊賀市役所本庁舎向け再生可能エネルギー電力の供給を開始

1 発表内容

（1）目的

令和7年4月1日から伊賀市役所本庁舎向けに、オンサイト PPA モデルを活用した自家消費型太陽光発電システムによる再生可能エネルギー電力の供給を開始します。

（2）経緯

「令和5年度伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案制度」における「公共施設のカーボンニュートラルに寄与する提案」として上野ガス株式会社（伊賀市上野茅町 2706 番地）から提案され、採用としたものです。

（3）概要

上野ガス株式会社が、伊賀市役所本庁舎屋上屋根に自家消費型太陽光発電システムを設置し、オンサイト PPA モデル※1として所有・維持管理を行い、20年間の再生可能エネルギー電力の供給を行うものであります。

発電容量は 27.06kW、年間想定発電量は約 32,884Wh（本庁舎の年間消費電力の約 3%相当）、CO₂排出削減量としては年間約 14.27t-CO₂となる見込みです。

当該事業の太陽光発電システム及び蓄電池は、民間提案制度により市が新たに予算措置を講じることなく設置されており、発電した電力の全量を同施設に供給することで、同施設の電気使用料金が年間約 20 万円低減することに加えて、昼間太陽光で充電も可能な蓄電池 10kWh を併設することにより災害発生による停電時等においても防災電源として活用できるよう整備しています。

※1 …初期投資0円で発電設備を設置し、その電気を利用するビジネスモデル

担当連絡先
人権生活環境部 人権政策課 担当者名：久保田 電話番号：0595-22-9683

人権啓発パネル展の開催

（１）目的

多くの市民にさまざまな人権問題に触れてもらい、部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消をめざします。

（２）展示内容

①人権政策課「人権啓発パネル展」

2020 年に実施した「人権問題に関する伊賀市民意識調査」により、伊賀市民がさまざまな人権問題に対してどのような意識を持っているのか明らかになりました。

意識調査から見えてくる「差別」とは何か、また「差別」や「人権侵害」をなくしていくためにはどのような取り組みが必要なのか考えていきます。

テーマ：「感染症と人権」「伊賀市民意識調査から見えてくるもの」(チラシ添付)

期 間：4月1日（火）～4月28日（月）平日のみ 午前8時30分～午後5時15分
伊賀市役所 本庁舎3階フロア （伊賀市四十九町3184番地）

②寺田市民館「じんけん」パネル展

2016年に施行された障害者差別解消法は、2021年に改正され2024年4月施行されました。

人権政策課作成のパネルを通して、障がいのある人もない人もお互いが、その人らしさを認め合う共生社会について考えてみましょう。

テーマ：「障がい者の人権と障害者差別解消法」(チラシ添付)

期 間：4月3日（木）～4月28日（月）平日のみ 午前9時～午後5時
※4月8日（火）、15日（火）は、午後7時30分まで延長
寺田教育集会所 第1学習室 （伊賀市寺田225番地）

じんけんけいはつ 人権啓発パネル展



かいさいき かん
【開催期間】 2025年4月1日(火)～4月28日(月)

かんせんしょう じんけん ① 感染症と人権

いりょうじゅうじしゃ かんせんしゃ しゅうい ひと たい
医療従事者をはじめ、感染者やその周囲の人に対する

さべつ へんけん かいしょう ほか かんせんしょう たい ただ
差別や偏見の解消を図るためには、感染症に対する正し

ちしき え たいせつ
い知識を得ることが大切です。

ひとどうし こうげき あ さべつ
人同士が攻撃し合うことのないように、コロナ差別やハ

びょうもんだい かんが
ンセン病問題から考えてみましょう。

てんじ ぼしよ ほんちやうしゃ がい きたがわ
展示場所： 本庁舎3階 北側エレベーターホール

い がし みる い し き ちやう さ ② 伊賀市民意識調査から

み
見えてくるもの

ねん じっし じんけんもんだい かん い がし みる い し き ちやう さ
2020年に実施した「人権問題に関する伊賀市民意識調査」に

し みる じんけんもんだい たい い し き も
より、市民が人権問題に対してどのような意識を持っているのか

あき
明らかにになりました。

さべつ なに さべつ じんけんしんがい
「差別」とは何か、また「差別」や「人権侵害」をなくすために、ど

と く ひつよう かんが
のような取り組みが必要なのかを考えていきます。

てんじ ぼしよ ほんちやうしゃ がい くにやう かい けい
展示場所： 本庁舎3階 国調閲覧室壁面

と あ じんけんせいさくか でんわ
【問い合わせ】 人権政策課 TEL 0595-22-9683 (内線2612)

てらだし みんかん

てん がつ

寺田市民館「じんけん」パネル展4月

しょう しゃ じんけん

障がい者の人権と

しょうがいしゃさべつかいしょうほう

障害者差別解消法

ねん しこう

しょうがいしゃさべつかいしょうほう

ねん かいせい

2016年に施行された障害者差別解消法は、2021年に改正

ねん がつ しこう

い が し じんけんせいさくかさくせい

され、2024年4月に施行されました。伊賀市人権政策課作成

とお しょう

ひと

ひと

たが

ひと

のパネルを通して、障がいのある人もない人もお互いが、その人ら

みと あ きょうせいしゃかい

かんが

しさを認め合う共生社会について考えてみましょう。

ばしょ

てらだきょういくしゅうかいしょ だい がくしゅうしつ

場所：寺田教育集会所 第1学習室

にちじ

がつみっか もく

にち げつ

日時：4月3日(木)～28日(月) 9:00～17:00

えんちょうび

がつようか か

にち か

延長日：4月8日(火)・15日(火)

てんじ

*19:30まで展示しています。



と あ さき てらだし みんかん

お問い合わせ先：寺田市民館

TEL/FAX 23-8728

担当連絡先
地域力創造部 文化振興課
担当者名：杉永
電話番号：0595-41-0400

伊賀市本庁舎アート情報（4月展示）の開催

〈発表内容〉

市民の誰もが文化芸術に触れる機会を提供するため、本庁内に市民ミニギャラリーを設置し、展示作品を広く募集しています。今月の展示は次のとおりです。

また、多くの皆さんに文化芸術に触れ親しんでいただくため、本庁舎1階にも市民の作品や生花を展示します。

（1）展示場所 伊賀市本庁舎4階 市民ミニギャラリー
1階 玄関横

（2）展示期間 4月1日（火）～4月30日（水）
午前8時30分～午後5時15分（市役所の開庁時間に準ずる。）
※準備・撤去の都合により展示のない時間帯が生じる場合があります

（3）展示内容

○【4階市民ミニギャラリー】

伊賀市寄贈作品の展示

なえむら たけお かい が てん
苗村 武雄 絵画展

○【1階玄関横】

伊賀市寄贈作品の展示

かいが もとなが さだまさ
絵画 「あかとみどり」 元永 定正

○華道（伊賀華道協会）

3月31日	～	4月4日	ほんのうじ 本能寺
4月7日	～	4月11日	いけのぼう 池坊
4月14日	～	4月18日	いけのぼう 池坊
4月21日	～	4月25日	こうしゅうりゅう 甲州流
4月28日	～	5月2日	おはらりゅう 小原流

（4）主 催 者 伊賀市 地域力創造部 文化振興課

令和7年4月1日定例記者会見（資料No.8）

担当連絡先
伊賀市 上野図書館 担当者名：小林、村田 電話番号：0595-21-6868

企画展示「江戸時代の出版」の開催

1 発表事項の概要

NHK の大河ドラマで放映中の「べらぼう」では江戸時代の出版界が取り上げられています。今回の展示では、伊賀市上野図書館が所蔵する資料のなかから、江戸時代に出版された資料を紹介します。

2 発表内容

（１）目的 今回の企画展示では、伊賀市上野図書館が所蔵する資料のなかで、江戸時代に出版された資料を紹介し、歴史貴重資料への興味や関心、図書館利用につなげていくことを目的とする。

（２）期間 4月2日（水）～6月29日（日）
午前9時～午後7時
休館日：毎週月曜日
図書整理日〔4月30日（水）、6月3日（火）〕

（３）場所 伊賀市上野図書館 2階 企画展示コーナー

（４）展示予定資料 「旬殿実実記」「三国一夜物語」「烹雑の記」「北斎漫画」
「人物略画式」 等

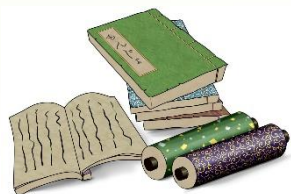
江戸時代の出版

NHK の大河ドラマで放映中の「べらぼう」では江戸時代の出版界が取り上げられています。
今回の展示では、上野図書館が所蔵する資料のなかから、江戸時代に出版された資料を紹介します。

期 間：2025（令和7）年4月2日（水）～6月29日（日） 午前9時～午後7時

休館日：毎週月曜日、図書整理日〔4月30日（水）、6月3日（火）〕

場 所：伊賀市上野図書館 2階 企画展示コーナー



問合わせ

伊賀市上野図書館

0595-21-6868

○この事業は、伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施しています。